鉱山研究会（Japan Mine Research Society）

ニ ュー ズ レター　No. 128　2024 年 12 月 22 日

会費納入のお願い

『鉱山研究』100 号の発行と郵送などの経費として、前号 99 号と同じ体裁と郵送料金の値上などを考慮すると、約５万円ほどの不足が予想されます。なお郵便振替口座は閉鎖しｍしたのでゆうちょ銀行口座に送金してください。」

ご支援とご協力をお願いします。

研究会創立 50 周年、『鉱山研究』100 号記念会

研究会創立 50 周年、『鉱山研究』100 号発行を記念する会合を開催できないかと思案しております。

安価な会場費、宴会費と記念にかなう内容でおこなえる方法や方式をご教示願います。

第 57 回劇映画『箱根風雲録』（俳優座制作）上映会案内

会員が上記の DVD を手にいれたので、借用して、深見用水（箱根用水）巡検の確認や復習をします。

ひとのおこなった事業や事柄が伝承され伝説化する、その過程で多くの事実やことがらが捨て去られ加えられる。その結果が小説になり映像にされる。これが歴史学の対象です。歴史学は、その過程を困難を克服して実証や検証することがなければ、ほとんどのばい、過去の事実の過程を捨象、類型化された歴史記述である。その変転過程を検証しましょう。

巡検に参加していない人も、多くの皆様のご参加をお願いします。

箱根用水（深良）は、1666（寛文 6）年起工、1670（寛文 10）年完工。巡検では、鉱山における排水坑（疏水坑）と同じ開削法と形態を検証した。

深良用水の鉱山史上の時点でいえば、深良用水の隧道工法はトンネル坑法と推定されるが、武田山師の工法はそれ以前の漂砂砂金採取法（露天掘

り）か鏑押坑法である。武田信玄につらなる鉱夫が技術を駆使してはいない。そう思いたいのは信玄ファンの幻想である。

芦ノ湖・深良水の意義については、芦ノ湖の水が貴瀬川の地水をおぎなって，駿東の田畑をうるおした。しかし、深良用水による新規開発地はほとんどなく、畑地の水田化（畑成田）と日損田の解消である。その後、1776（安永 5）年に深良、早川両用水を合せて適性配分で分水している。

新星映画社・俳優座制作　1952 年公開　上映時間：137 分

監督：山本薩夫　原作：タカクラテル

出演：河原崎長十郎　中村翫右衛門　河原崎国太郎　瀬川菊之丞
　　山田五十鈴　飯田蝶子　ほか

【日時】2025 年 1 月 18 日（土）18：00～21:00
　　（上映：18:10～20:15　休憩なし）

【会場】東京都京橋プラザ中央区民館　☎03-3561-5163
　　地図は最終頁に掲載

【参加費】無料、寄付は歓迎します。金額は決まっていません。

【連絡先】村田淳　電話:045-402-5259　mail:sunao-murata@asahinet.jp

『鉱山研究』100 号原稿の募集

2025 年 3 月発行予定の 100 号の原稿を募集します。また鉱山研究会は「金属鉱山研究会」の 1973 年 11 月創立から、今年 11 月で 50 年目です。

（１）記念号としては、研究会やご自身の研究や学習にとって、転機になった事柄について 1 頁に納めてください。また総頁を増やさないために『鉱山研究』の総目次、合宿・巡検、総会、例会、映像の会などの経過は掲載しません。可能ならばホームページに掲載します。

（２）従来通りの①論説、②研究ノート、③古書、新刊案内、図書紹介など。

12 月 27 日（金）『鉱山研究』100 号原稿締切

2025 年 3 月 17 日（月）『鉱山研究』100 号発行・発送

投區要綱

内容は鉱山に関係するものであれば、分野を問いません。お手元にある資料や研究ノートの形式でもかまいません。

多くの方々の投稿をお願いします。

原稿はできればメールあるいは電子データで村田にお送りください。そ

の際、原稿指定という作業の必要上、必ずプリントアウトした原稿と図版も同時に郵便で送ってください。わたしのほうでプリントアウトする手間と時間そして研究会の経費がかかりますので、必ずお願いします。

（1）の投稿についてはできれば 1 頁 1,638 字に納めてください。

（2）については、原稿は原則として見出し、図版を含めて 10 頁以内（1 頁 1,638 字×10 頁）、字数は全て文字数に換算すると 16,380 字以内です。ただし、長いものは必要があれば数回にわけて掲載することも可能です。

■投稿締切：12 月 27 日（金）、間に合わない場合は村田に相談してください。

■発行：2025 年 3 月 17 日（月）発送・発行

■問合せ・送り先：村田 淳　〒221-0011 横浜市神奈川区神之木台 41-22
Phone・Fax：045-401-5259　メール：sunao-murata@asahinet.jp
ご意見やご希望を村田淳までおよせください。

第 198 回例会報告者の募集

次回例会（2025 年２月）で報告していただける方を募集します。

テーマは鉱山に関係があるものであればかまいません。金属鉱山、石炭鉱山、経済史、民俗、労働史、労働運動、あるいは鉱物、鉱床など様々な分野からの報告が会員の研究に役立つでしょう。

報告は非会員でもかまいません。

また、報告してほしいテーマや人物があれば、お知らせください。

【会場】東京都中央区立区民館（東京都区内）予定

【連絡先】村田 淳　〒221-0011 横浜市神奈川区神之木台 41-22

2024 年度運営経過と今後の予定

■行事回数　①年次大会・例会３回（大会　197　198　199）（合計４回）②見学会・巡検１回　③映像の会３回（55 回　56 回　57 回）　④海外文献の会５回（参加者がなく休会中）

■刊行回数　①『鉱山研究』100 号　2025 年３月 17 日発行　1 回
②『ニューズレター』No.126　127　128　129　号外（随時）

2024 年

4 月 27 日（土）2024 年度総会、
会場：東京都中央区立京橋プラザ 京橋区民館

参加者：５人寄付：1,225 円

第 55 回映像の会「蔵王鉱山の歴史と暮らし・労働運動」蔵王鉱山の歴史を語り継ぐ会制作　2023 年作成　上映時間：約 28 分

、研究報告

①高橋卓也「別子銅山の歴史的な環境影響評価～燃材と亜硫酸ガスに着目して」　②村田 淳「米国、ネバダの木炭製造」

5 月 5 日（日）ＮＬ126 発行・メール発送（2024 年度総会・映像の会・研究報告）

6 月 5 日印刷、10 日発行『鉱山研究』99 号発送（ＮＬ126　郵便会員同時）（付録、会計報告、名簿、会費請求）

6 月 5 日（火）～９日（金）ＭＨＡ、Park City、Uta

7 月 13 日（土）第 197 回例会　会場：京橋プラザ京橋区民館　参加者：5 人　報告：村田淳「箱根（深良）用水」

9 月 28 月（土）第 56 回映像の会　劇映画『アギーレ～神の怒り』
会場：東京都中央区京橋区民館　参加者：3 人　寄付:2,000 円

9 月 6 日（金）～8 日（日）ＡＭＨＣ、Leonora(Kalgoorlie) WA

10 月 22 日（火）ＮＬ127 印刷・発行（会費納入のお願い、100 号原稿募集、例会報告者募集、巡検案内ほか）

11 月 2 日（土）～3（日）箱根（深良用水）巡検　参加者：4 人（予定）

12 月下旬　ＮＬ128　発行（57 回映像の会案内、198 回例会報告募集、『鉱山研究』100 号原稿締切案内ほか）

12 月 27 日（金）『鉱山研究』100 号原稿締切

2025 年

1 月 18 日（土）第 57 回映像の会（箱根風雲録）
会場：東京都中央区立区民館

2 月中旬　第 198 回例会予定

2 月末予定　ＮＬ129　印刷・発行　（総会案内ほか）

3 月 17 日（月）『鉱山研究』100 号発行・発送

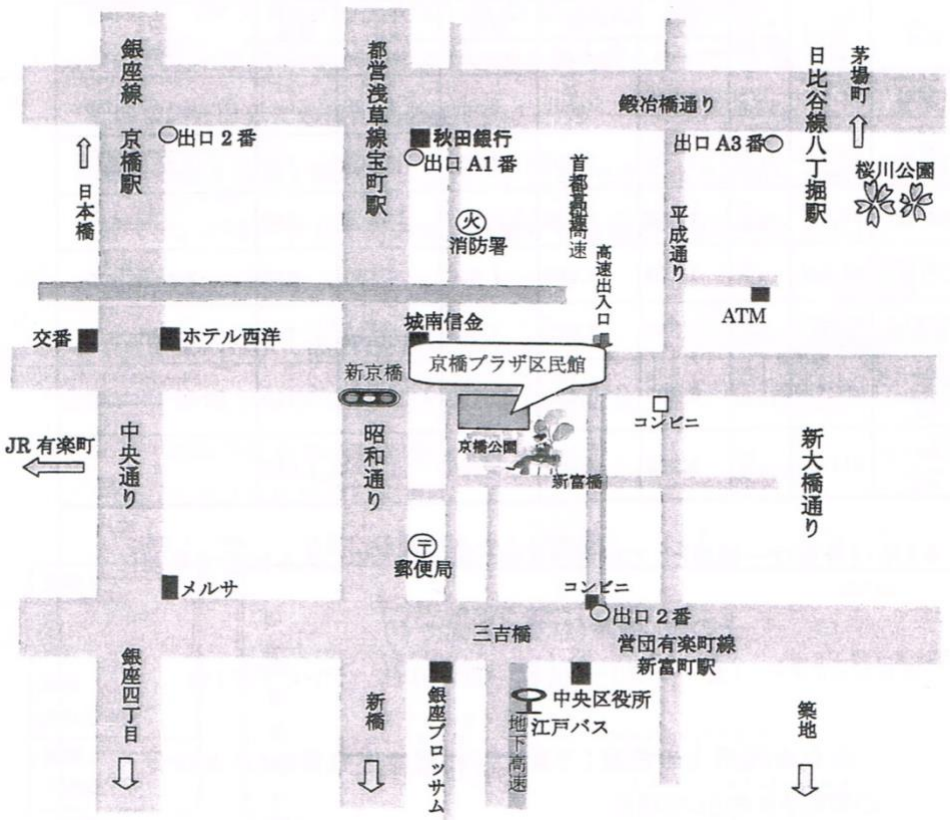
4 月中旬予定　2025 年度総会

6 月 11 日～16 日　ＭＨＡ年次大会　Gunnison, Colorado,ＵＳＡ

9 月中（金）～（日）ＡＭＨＣ開催予定

会場：東京都中央区立・京橋プラザ区民館

Phone: 03-3561-5163　104-0061 東京都中央区銀座 1-25-3

最寄駅から徒歩　JR 有楽町 12 分　江戸バス・区役所前 3 分

　地下鉄；浅草線・宝町 3 分　銀座線・京橋 5 分　有楽町線・新富町 3 分　日比谷線・八丁堀 6 分